

羽島市こども計画(案)に対する意見と羽島市の考え方

No.	意見	市の考え方	担当課
1	■項目及びページ ■意見 桑原学園の中島小、中学校との統合を提案します。 ■理由 桑原地区は羽島市の中でも人口減少、少子高齢化が顕著であり今後の改善も見込めず衰退は確実な事から将来の学校の統合を宣言し住民の理解を早めに深めておく必要があると考えます。 桑原学園校区と中島小、中学校校区は距離も比較的近くスクールバスも路線バスも活用出来る地域であるので統合の障害は少ないと思います。 いずれ現実化してくるであろう足近、小熊小学校の統合よりも状況的に実現性が高く、先行モデルとして実行しやすいと思われます。 統合した結果教員不足や小学校の施設更新問題に対応できれば市全体のメリットに繋がります。 避けられない問題に先行して対処する事で子供に不利益にならないようお願いします。	現在、市立学校の統合に係る具体的な計画はありませんが、今後の学校のあり方については、教育委員会において令和4年度より検討を進めています。 今後、学校教育制度、学校運営、学校配置等に係る検討を進めるにあたっては、こどもたちや保護者、地域の方々から意見を聞く機会を設けていく予定です。	教育政策課

No.	意見	市の考え方	担当課
2	■項目及びページ 第4章 施策の展開 1 基本目標1 健やかな育ちの支援 40頁 ①こども・若者の権利の尊重 2 こども・若者の意見の反映や参画促進 ■意見 以下の文面を追加して計画書の概要を修正してください。 「日頃の機会から市HPやSNSを利用してこども・若者の意見募集をします」 ■理由 羽島市こども計画策定段階で「羽島市こども・若者の意識調査」をしておりますが、計画策定時だけでなく、常日頃から市ホームページやSNSを利用して意見を募集して市政への反映に努めていくべきです。関市では市HPやSNSにて「こども等の意見を聞く機会の確保」の施策をしております。岐阜県こども計画(素案)P45にも同じような文面が記載されております。	・P40「こども・若者の意見反映や参画促進」の内容には、計画策定時だけでなく、施策や事業の実施の際など、計画策定時以外の日頃の機会にも意見を聴くことが含まれています。 また、意見聴取の方法は様々であり、ご意見をいただきました市HPやSNSといった具体的な方法も意見聴取の1つで、ご指摘の方法についてはもちろん様々な媒体を使用した可能かつ有効な方法を含むものです。 以上のことから、原案の通りの記述とさせていただきます。	子育て・健幸課
3	■項目及びページ 該当ページ不明 ■意見 以下の文面を計画書に反映させていただきます。 ・「若者の居場所作り」を推進します。 ■理由 「こども」に関しては児童センター(対象年齢0～18歳未満)がありますが、若者が集まれる場所がありません。広く言えば多世代(3世代含め)が交流できる場・施設がありません。 若者の居場所作りは市・民間活力どちらでもよいですが、今すぐできることではありませんが、前向きな姿勢は必要と考え「推進」と言葉を選びました。	若者の居場所として、集える場については、公共の場として多目的に交流可能な文化センターやコミセンのほか、体育館などの運動施設などがございます。また、民間の商業施設など、様々な居場所が考えられます。 そんな中、いただいたご意見につきましても、大切な観点の1つであると考えますが、本計画(案)P52「②若者への自立支援」の中での取り組みも、当事者である若者が求めている適切な居場所への支援であり、若者の居場所づくりの1つであると考えています。 以上のことから、本計画(案)につきましても、原案の通りの記述とさせていただきます。	子育て・健幸課

No.	意見	市の考え方	担当課
4	■項目及びページ 第4章 施策の展開 1 基本目標1 健やかな育ちの支援 ③心豊かな人間性を育む教育の推進 42頁 ■意見 以下の文面を計画書に反映してください。 ・「こども・若者の読書活動の充実」 ■理由 赤ちゃんから継続して本に触れ合う環境整備をすることは、こどもたちの心身の健やかな成長を促進します。そのために図書館と連携し、バリエーション豊かな読書活動を促進してほしいです。	P41「ブックスタート事業」や「おはなしひろば事業」等に包含されているため、原案の通りとさせていただきます。 いただきましたご意見を参考に、今後もこども・若者の読書活動の充実に努めてまいります。	子育て・健幸課 図書館
5	■項目及びページ 第4章 施策の展開 2 基本目標2 ライフステージに応じた切れ目のない支援 (2) 学童期・思春期 ①小児医療体制の充実 49頁 ■意見 以下の文言を計画書に追加してください。 ・「#8000の周知」 ■理由 「#8000」とは夜間や休日の急な子どもの病気やけがに対して、いますぐ受信すべきか、様子を見ていいのかの判断に迷ったときに、電話で医師・看護師へ相談できるサービスです。羽島市HPでも紹介されています。	①小児医療体制の充実P49に包含されているため、原案の通りとさせていただきます。 いただきましたご意見を参考に、#8000の周知など小児医療体制の充実に努めてまいります。	子育て・健幸課

No.	意見	市の考え方	担当課
6	■項目及びページ 該当ページ不明 ■意見 以下の文面を計画書に反映させてください。 ・「外国籍のこども・若者への支援の充実」 主な取り組み(多言語広報物作成、外国語での広報・周知等) ■理由 羽島市こども計画(案)では「外国」についてはP43(34)インクルーシブ教育の推進で「西部幼稚園」のみしか記載されておられません。外国にルーツを持つこども・若者への支援を考えた場合、物足りなさは否めませんので、もう少し踏み込んで記載してほしいです。	P43「インクルーシブ教育の推進」の概要に「保育施設におけるインクルージョン推進」に関する記述を追記いたします。	子育て・健幸課
7	■項目及びページ 第4章 施策の展開 2 基本目標2 ライフステージに応じた切れ目のない支援 (2) 青年期 ①修学・就労支援 【主な取り組み・事業】 95 就職・再就職に関する情報提供 51頁 ■意見 以下の文面を追加し計画書に反映してください。 ・「岐阜県等が発信する若者向けの就職相談窓口(例題:ジンチャレ! 岐阜県若者サポートステーション等)をHPで周知・啓発していきます。 ■理由 羽島市単独で若者就労支援に取り組むことは現状限界がありますので、岐阜県の取り組みを紹介して周知・啓発していくことは大切だと考えます。 羽島市福祉課HPでは令和5年度の羽島市障害者計画の意見募集の結果を踏まえて市ホームページに、障がい者雇用に関する相談窓口を掲載することを検討・実行されました。若者向けに対しても同じようにしていただきたいです。	①修学・就労支援P51「就職・再就職に関する情報提供」に包含されているため、原案の通りとさせていただきます。 いただきましたご意見を参考に、岐阜県等が発信する若者向けの就職相談窓口の情報提供にも努めてまいります。	子育て・健幸課

No.	意見	市の考え方	担当課
8	■項目及びページ 第4章 施策の展開 1 基本目標1 健やかな育ちの支援 ④障がい児・医療的ケア児等施策の充実 44～45頁 ■意見 以下の文面を追加し計画書に反映してください。 ・「関係機関にて医療的ケア児の支援体制について協議をして、こどもの安全を最優先に考えながら支援体制を検討します。」 取組例題：要電源重度障がい児災害時非常用電源装置等購入費助成、医療的ケア児コーディネーターの養成等 ■理由 福祉サービス・手当に関しては記載されていますが、医療的ケア児向けの施策検討はこれからだと思うので、前向きな取り組みをしていくという記述は必要かなと感じました。	②障がい児・医療的ケア児等施策の充実P44「障がい福祉サービス」に「医療的ケア児の支援」に関する記述を追記いたします。	福祉課